

ずし男女共同参画プラン2022

— 令和3年度進捗状況報告書 —

令和4年6月

ずし男女共同参画プラン推進会議

目 次

I	性に関する人権尊重の意識づくりとあらゆる暴力の根絶・・・・・・・・・・	1
	人権尊重の意識づくり	
	男女平等意識の啓発	
	性別による役割分担意識の見直し	
II	あらゆる分野への男女共同参画の促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	政策・方針決定の場への女性の参画促進	
	意思決定の場への参画促進	
	地域組織・団体等の方針決定の場への参画促進	
	市職員・職域における男女のバランスの確保	
III	暮らしの中の男女共同参画と女性への経済的自立支援・・・・・・・・・・	9
	女性の経済的自立の支援	
	高齢女性、障がいのある女性への生活支援の充実	
IV	推進体制の強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	男女共同参画を推進する条例の制定	
	(仮称) ずし男女共同参画推進条例の策定	

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	市民協働課	課コード	1310	整理番号	1
基本目標	I 性に関する人権尊重の意識づくりとあらゆる暴力の根絶				
施策の方向	人権尊重の意識づくり				
主要施策	男女平等意識の啓発活動の推進				
具体的施策・内容	①男女平等意識の啓発活動の推進 目的：男女が個人として尊重され、性別に関わらず意欲や希望に沿って個性と能力を発揮できる社会を実現する。 手段：意識啓発のための講演会、映画会、講座などを開催する。				
数値目標	市民意識調査の結果において「平等」と感じる市民の割合が50%になるようにする。				
後期数値目標 (H31~R4)	市民意識調査の結果、「平等」と感じる市民の割合が30%以上になるようにする。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見 (A~Fのいずれかに○をする)

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生だけでなく、小学生にも男女平等意識啓発の講座を実施すべきである。 ・デートDV予防ワークショップも重要だが、違ったワークショップも新たにできると良い。 ・学校教育ばかりでなく、社会教育の分野（図書館における映画会や講演会）、地域の活動（町内会）及び家庭教育や親が学習する場面で男女平等社会への啓発をしていくべきである。
B	事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

<p>・『男女共同参画社会に関する市民意識・実態調査』において、全体として「平等」と感じる割合について、H27年度が22.2%に対しR2年度は21.4%と微減、とあるが、逆に捉えると多くの人が平等かどうかを意識できるようになった啓発の成果であるとも見ることが出来る。これに対し職場、政治、法律や制度上、社会通念・しきたりの分野では平等の意識が低いと出ていることから、公的なシステムが邪魔をしている可能性を感じた。</p>
--

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	市民協働課	課コード	1310	整理番号	2
基本目標	I 性に関する人権尊重の意識づくりとあらゆる暴力の根絶				
施策の方向	人権尊重の意識づくり				
主要施策	男女平等意識の啓発				
具体的施策・内容	②性的少数者に対する理解を深めるための啓発活動の推進 目的：男女が個人として尊重され、性別に関わらず意欲や希望に沿って個性と能力を発揮できる社会を実現する。 手段：意識啓発のための講演会、映画会、講座などを開催する。				
数値目標	市民意識調査の結果において「平等」と感じる市民の割合が50%になるようにする。				
後期数値目標(H31~R4)	市民意識調査の結果、「平等」と感じる市民の割合が30%以上になるようにする。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄		項目	特筆すべき事項・意見
A		事業は拡大すべき	・パートナーシップ制度相互利用連絡会以外に啓発に向けた活動をすべきである。
B	○	事業は他の要素を加え拡大すべき	
C		事業は現状でよい	
D		事業は縮小すべき	
E		事業は廃止すべき	
F		意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

回答書A

担当課	市民協働課	課コード	1310	整理番号	3
基本目標	I 性に関する人権尊重の意識づくりとあらゆる暴力の根絶				
施策の方向	人権尊重の意識づくり				
主要施策	性別による役割分担意識の見直し				
具体的施策・内容	①性別による役割分担意識の是正 目的：性別による役割分担を是正し、男女共同参画の考え方への理解が浸透する。 手段：意識啓発のための講演会、映画界、講座などを開催する。				
数値目標	市民意識調査結果において「男は仕事、女は家庭」に「賛成」「どちらかといえば賛成」と答える市民の割合が30%以下になるようにする。				
後期数値目標(H31~R4)	市民意識調査の結果、「男は仕事、女は家庭」に「賛成」「どちらかといえば賛成」と答える市民の割合が30%以下になるようにする。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	・以前実施していた男性料理教室の復活や、若者に向けた意見交換会の計画があっても良い。
B	○ 事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	市民協働課	課コード	1310	整理番号	54
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の促進				
施策の方向	政策・方針決定の場への女性の参画促進				
主要施策	意思決定の場への参画促進				
具体的施策・内容	①審議会等への女性の参加促進 目的：審議会等、政策・方針決定の場での女性の参画を促進する。 手段：担当課と事前に協議等を行う。				
数値目標	どちらかの性が40%未満にならないようにする。				
後期数値目標 (H31～R4)	市民の公募時や団体等推薦依頼等、どちらかの性に偏らないような配慮を行う。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	・女性の参加は重要だが、成り手がいない、ハードルが高いという審議会もある。数字的にはがんばって参加してもらっていると評価できる。
B	事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	企画課	課コード	1110	整理番号	54①
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の促進				
施策の方向	政策・方針決定の場への女性の参画促進				
主要施策	意思決定の場への参画促進				
具体的施策・内容	①審議会等への女性の参加促進 目的：審議会等、政策・方針決定の場での女性の参画を促進する。 手段：担当課と事前に協議等を行う。				
数値目標	どちらかの性が40%未満にならないようにする。				
後期数値目標 (H31～R4)	市民の公募時や団体等推薦依頼等、どちらかの性に偏らないような配慮を行う。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	
B	○ 事業は他の要素を加え 拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	企画課	課コード	1110	整理番号	54②
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の促進				
施策の方向	政策・方針決定の場への女性の参画促進				
主要施策	意思決定の場への参画促進				
具体的施策・内容	①審議会等への女性の参加促進 目的：審議会等、政策・方針決定の場での女性の参画を促進する。 手段：担当課と事前に協議等を行う。				
数値目標	どちらかの性が40%未満にならないようにする。				
後期数値目標 (H31～R4)	市民の公募時や団体等推薦依頼等、どちらかの性に偏らないような配慮を行う。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	
B	事業は他の要素を加え 拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	市民協働課	課コード	1310	整理番号	59
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の促進				
施策の方向	政策・方針決定の場への女性の参画促進				
主要施策	地域組織・団体等の方針決定の場への参画促進				
具体的施策・内容	①自治会等の方針決定の場への女性の登用 目的：自治会等地域での方針決定の場への女性の参画を促進する。 手段：地域団体などに対し役員・リーダーとして女性が登用されるよう働きかける。				
数値目標	地域団体などに対し、役員・リーダーとして女性がより登用されるよう働きかけをし。女性の割合が40%以上になるようにする。				
後期数値目標(H31~R4)	自治会・地域団体等の女性役員・リーダーの割合が20%以上になるようにする。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	・女性の会長は少ないとはいえ、増えてきていると感じる。声かけの仕方の工夫等で目標達成に近づくのではないか。
B	○ 事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	職員課	課コード	1220	整理番号	63
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の促進				
施策の方向	政策・方針決定の場への女性の参画促進				
主要施策	市職員・職域における男女のバランスの確保				
具体的施策・内容	①女性職員の登用 目的：男女共同参画による市政運営を推進する。女性活躍推進法を総合的・効果的に実施できるよう特定事業主行動計画を策定し、女性はその個性と能力を十分発揮できることをめざす。 手段：PDCAサイクルを確立し、数値目標を設定して進捗状況等の積極的な公表を行う。				
数値目標	・市の女性職員の割合が40%となるようにする。 ・管理職の女性職員の割合が30%を超えるようにする。				
後期数値目標(H31~R4)	より数値目標に近づくよう職員・職域における男女のバランスの確保に努める。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	・具体的施策・内容にPDCAサイクルを確立し、数値目標を設定して進捗状況等の積極的な公表を行う。とあるので、実施したのかを記載すべきである。
B	事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	○ 事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

・2022年3月に実施された市議会議員選挙において、25名の立候補者のうち女性は9名で、当選は6名であったのは残念だったが、チャレンジすることも市政への女性参画を進めることだと思う。

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	経済観光課	課コード	1330	整理番号	85
基本目標	皿暮らしの中の男女共同参画と女性の経済的自立支援				
施策の方向	女性の経済的自立の支援				
主要施策	高齢女性、障がいのある女性への生活支援の充実				
具体的施策・内容	①障がい者雇用の促進 目的：同じ状況にある者が、男女の差別なく生活の支援を受けられることをめざす。 手段：事業者（主）への啓発や働きかけを行う。				
数値目標	両性の就業割合が40～60%となることをめざす。				
後期数値目標（H31～R4）	両性の就業割合がより数値目標に近づくよう啓発を行う。 市において障がい者の採用時に男女比を考慮し、障害者法定雇用率の達成をしている。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	<ul style="list-style-type: none"> パンフレット配架数やどこに何箇所置いたか等の数値があると良い。 反省点、問題点なしとあるが、パンフレットのイラストや文言等が男女共同参画を意識して作られているかのチェックはされていないと思うので、拡大の余地があると思う。
B	事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	障がい福祉課	課コード	1420	整理番号	85
基本目標	皿暮らしの中の男女共同参画と女性の経済的自立支援				
施策の方向	女性の経済的自立の支援				
主要施策	高齢女性、障がいのある女性への生活支援の充実				
具体的施策・内容	①障がい者雇用の促進 目的：同じ状況にある者が、男女の差別なく生活の支援を受けられることをめざす。 手段：事業者（主）への啓発や働きかけを行う。				
数値目標	両性の就業割合が40～60%となることをめざす。				
後期数値目標（H31～R4）	両性の就業割合がより数値目標に近づくよう啓発を行う。 市において障がい者の採用時に男女比を考慮し、障害者法定雇用率の達成をしている。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	
B	事業は他の要素を加え 拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	職員課	課コード	1220	整理番号	86
基本目標	皿暮らしの中の男女共同参画と女性の経済的自立支援				
施策の方向	女性の経済的自立の支援				
主要施策	高齢女性、障がいのある女性への生活支援の充実				
具体的施策・内容	①障がい者雇用の促進 目的：同じ状況にある者が、男女の差別なく生活の支援を受けられることをめざす。 手段：事業者（主）への啓発や働きかけを行う。				
数値目標	両性の就業割合が40～60%となることをめざす。				
後期数値目標（H31～R4）	両性の就業割合がより数値目標に近づくよう啓発を行う。 市において障がい者の採用時に男女比を考慮し、障害者法定雇用率の達成をしている。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	
B	事業は他の要素を加え 拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	総務課	課コード	1210	整理番号	87
基本目標	皿暮らしの中の男女共同参画と女性の経済的自立支援				
施策の方向	女性の経済的自立の支援				
主要施策	高齢女性、障がいのある女性への生活支援の充実				
具体的施策・内容	②職域の拡大 目的：同じ状況にある者が、男女の差別なく生活の支援を受けられることをめざす。 手段：事業者（主）への啓発や働きかけを行う。				
数値目標	両性の就業割合が40～60%となることをめざす。				
後期数値目標（H31～R4）	両性の就業割合がより数値目標に近づくよう啓発を行う。 市において障がい者の採用時に男女比を考慮し、障害者法定雇用率の達成をしている。				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見（A～Fのいずれかに○をする）

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	
B	事業は他の要素を加え 拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項

**<2021年度> ずし男女共同参画プラン 推進計画・実施状況確認票の
ずし男女共同参画プラン推進会議による意見**

担当課	市民協働課	課コード	0402	整理番号	112
基本目標	Ⅳ 推進体制の強化				
施策の方向	男女共同参画を推進する条例の制定				
主要施策	(仮称) ずし男女共同参画推進条例の策定				
具体的施策・内容	① (仮称) ずし男女共同参画推進条例の制定 目的：個人が尊重され、男女の人権が認められる平等な社会、女性のエンパワーメントにより男女共同参画を進める社会をめざす。 対象：市民 手段：ずし男女共同参画プランの評価を毎年行い、中でも重点項目を選び出し、より深めた内容の評価を行う。(仮称) ずし男女共同参画推進条例を策定する。また、市民意識調査及びプランの改定を8年毎に行う。				
数値目標					
後期数値目標 (H31~R4)	<input type="checkbox"/> ずし男女共同参画プラン推進会議の開催 <input type="checkbox"/> (仮称) ずし男女共同参画推進条例の検討 <input type="checkbox"/> (仮称) ずし男女共同参画推進条例(案)の策定、議会提案 <input type="checkbox"/> 市民意識調査・実態調査の実施(8年毎) <input type="checkbox"/> ずし男女共同参画プランの改定(8年毎) <input type="checkbox"/> 男女共同参画啓発事業(講座、講演会等)の実施 <input type="checkbox"/> 女性相談				

ずし男女共同参画プラン推進会議による意見 (A~Fのいずれかに○をする)

記号及びチェック欄	項目	特筆すべき事項・意見
A	事業は拡大すべき	・実施結果からどれだけ進んでいるかが分かって良いと思う。今後は意見交換会を定期的実施したり参加者が増えるような形になれば良い。 ・反省点、問題点に罰則規定がないためとあるが、罰則規定を盛り込めば良いという訳でもなく、条例ができてからの市の体制や実効性の担保が課題、で良いのではないか。
B	事業は他の要素を加え拡大すべき	
C	事業は現状でよい	
D	事業は縮小すべき	
E	事業は廃止すべき	
F	意見不可	

その他プラン推進に際して特筆すべき事項